

◇ 価格に見合う品質とは ◇

『安くて良いもの』私達が日々暮らしていく中では、少しでも出費を抑え、より良い物を望むのは、極めて自然なことなのでしょう。

顕著な例で外食は、美味しくして安価なお店に行列が出来る場合もあります。一方でバック、時計、財布、家具などは、価格の高さで品質を定める購入者も少なくありません。

高額な商品は、品質が際立っていて付加価値が高いからです。それには使用する素材を極め、丁寧に手間をかけ、材料費と人件費を掛けているからです。また歩留まりとも云いますが、出来た製品を何度もチェックを行うため価格が高くなるのは必然とも云えます。

高級ブランド品の多くは、そのブランド名を維持するために、多大な労力と時間をかけて製品にしているのです。

価格と品質は、比例する傾向にあるのは当然と言えるかもしれませんね。

◇ 量販店と施工工務店 ◇

価格と品質を考えた時には量販店に並んでいる商品と、住宅建築を行う工務店で仕入れている商品とでは、価格も品質も異なるケースがあります。

例えば、ファース本部で推奨販売しているエアコン、三菱電機の「霧ヶ峰」は、量販店と弊社ファース本部で品番が異なります。

これは、家電量販店の場合は、今住んでいる住まいの新たなエアコン設置や、買い替えなどの場合を想定して、室外機と室内機の距離が短いことを前提に製造されており、新築の場合は、一階に室外機を置き、二階に室内機を設置といった場合も多いため、冷媒ガス配管の距離が伸びます。

それを想定して距離が伸びても性能が落ちないように、量販店仕様より性能を上げるなど、微差ではありますが、仕様を変えているのです。

同様に、ホームセンターで販売している合板と、建設会社（工務店）が建材問屋や木材店で仕入れている合板と木材は、品質がかなり違います。

建材や木材に反りや歪みがあると直ぐに返品になるからです。価格差はあまり大きくありませんが品質がかなり違うことがあります。

ちょっとした手直しやリフォームの際には、工務店の大工さんがホームセンターに行くこともありますが、家づくりの大切な躯体構造などに関する事で、ホームセンターの商品を恒常的に使用する事は殆どありません。

◇ バランスの取れた予算配分を ◇

家づくりにおいては、厨房で使用する対面キッチンや食器棚、テーブル、椅子なども吟味したくなります。しかしこれらの家具類は取り換えが効きます。一方、床面に使用する床材やその下地材、壁材料の下地材、その中にある断熱材などは、本体と一体になるものです。

何百万円もするキッチンセット、家財道具等に予算の行き過ぎで見えない部分に収まる断熱材を安価にした事で後悔する事例を多く見てきました。寒い、暑い、結露やカビ、高い光熱費などと、住んでから様々なネガティブ事象が起きる場合があります。

住宅価格は幾らでも調整することが可能です。隠れて見えなくなる部分の下地材やビス（ネジ）1本に至るまで如何様にも価格を安価に出来ます。一棟ずつ丁寧に仕上げる家づくりでは、価格と品質は比例するものです。見定めた工務店（住宅会社）が建てた家をよく見て、よく聞いてみるのです。

何よりも有効なのは、その工務店（住宅会社）で建築されたお施主様ご自身に、住み心地やアフタフォローなどを確かめるべきです。

どうぞ悔いのない最良の選択をされることをお勧めいたします。

（著 東京事務所 藤原智人）

幸太の知恵袋

動物の生ゴミ荒らしを防ぐ

ゴミの回収日に、ビニール袋に入れて置いた生ゴミが猫なんか荒らされちゃうことって、よくあるよね。

ご近所にも迷惑かけちゃうからねえ、なんとかしたいよね。

これを防ぐね、いい方法があるんだよ。

ビニール袋にね、殺虫剤を吹きつけておくんだよ。

殺虫剤の匂いが嫌いなのか、生ゴミの匂いをかき消してくれるのか、よくわかんないけど、効き目があるみたいだよ。

それからね、ポリバケツの場合はね、灯油を染み込ませた雑巾を、バケツの蓋に挟んでおくとね、効き目があるみたいだよ。

建築情報や知識は、ファース本部公式サイトで！



ファースの家

検索

